

★桜友会員が新理事長になりましたこととお知らせいたします。

本年4月より山崎日出男前理事長に代わり昭和女子大学附属幼稚園・初等部の卒業生（11回生）であり、桜友会会員でもある樁 広計新理事長は、坂東総長並びに前田校長先生と共に、桜友会の顧問でもいらっしやいます。



最終学歴は、昭和57年3月 東京大学大学院工学系研究科計数工学専攻修士課程修了（工学修士）、昭和63年6月 工学博士（東京大学大学院工学系研究科）

略歴は、以下の通りです。

筑波大学大学院社会工学系教授 経営・政策科学研究科経営システム科学専攻（修士課程）・企業科学専攻教授、筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授、筑波大学大学院ビジネス科学研究科 国際経営プロフェッショナル専攻・企業科学専攻教授、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 統計数理研究所 特任客員教授、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構統計数理研究所データ科学研究系教授、総合研究大学院大学複合科学研究科統計科学専攻教授、独立行政法人統計センター理事長、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構理事・統計数理研究所長、総務省統計監理官、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構データサイエンス共同利用基盤施設副施設長、学校法人昭和女子大学監事（詳しくは、昭和女子大学ホームページ参照）

桜友会会員の皆様へ

令和8年4月に学校法人昭和女子大学理事長に就任いたしました昭和小学校（初等部）11期生の樁です。昭和学園並びに桜友会の一員として学び舎に戻り、運動会、授業を参観し、給食のパンを試食し、教室に青いファイルの「道標」が並んでいたのには感慨を覚えました。一方で、卒業以来、同期会には参加してきたものの、桜友会を支えてこられた岡野会長、役員、幹事の皆様のご尽力に比べ、母校に十分貢献できていなかったことを反省しております。

初等部は令和6年4月に設置された「探究コース」、「国際コース」で未来を担う資質・能力を育む新しい教育を受けた子どもたちが3年生になり、校長先生のリーダーシップの下「自分づくり」をしている児童たちが、すくすくと育っています。一方で、今も昔も昭和独自の教育は、先生方の献身的努力で支えられています。初等部の更なる発展のため、皆様方と手を取り共に進みたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

★2025年度桜友同窓会（総会・懇親会）が開催されました。

2025年9月23日（火・祝）午前11時より学園本部館3階の大会議室で、第18回桜友同窓会（総会・懇親会）は、坂東眞理子総長、山崎日出男理事長、前田崇校長、江口雄輔元校長、小泉清裕元校長、柴田芳明元校長のご来賓6名、有賀三奈子先生、大坪良穂先生、萩原純子先生、黒田民子先生、渡邊直人副校長、田中聖夫教頭、松下益子先生、富永剛先生、村松靖夫先生をお迎えし、会員65名（内役員9名）が参加して開催された。澤渡沙織（役員31回生）の司会で桜友同窓会午前の部「総会」を開会した。



今年1月に逝去された平原史樹元会長へ出席者全員で黙祷をささげた後、岡野栄之新会長が、「昨年10月から平原前会長より会長職を引継ぎ、会を盛り上げるよう頑張っている。昨年総会にて電子化の勧め等ご意見をいただいたが、財務に関しても、前に進めていきたいと思う。また、桜友会の伝統を守っていくことが大切だと感じている。この夏、昭和ボストンに行き、研修で訪れている初等部の児童に、レクチャーする機会があった。『卒業したら桜友会の一員となるのですよ！』と、一番に話した。来年、桜友会再結成20年を迎えるにあたり、来年の総会・懇親会は盛大にやりたいと考えている。同級生、家族、親戚の卒業生に是非お声掛けいただき、多くの方に出席していただきたい。いろいろなキャリアを持っている先輩方が集まると思うので、後輩に伝えていけるように出来たらよい。」とあいさつ。

続いて来賓の坂東眞理子総長よりご挨拶をいただいた。

「総会にお招きいただき、また、母校に対する愛情を注いでくれてありがとう。大学は6000名になり、師弟の繋がりがなかなかできないなか、初等部は、繋がりがとても厚いと感じている。



岡野会長も、多方面にわたり、とても活躍されていて、初等部の「昭和っこの研究」が今の活躍の元になっていると聞いている。伝統をととても大事にされていると感じた。2022 年度から、国際コースができ、指導要領に沿って。最大限の英語教育をする。国語と道徳は日本語。人見楠郎先生の思いを受け継ぎ、伝統を大事にしながら、新しい教育をしていく。卒業生の活躍が、一番の喜び。」



山崎日出男理事長からは、「初等部も新しいコースができ、大変発展している。また、児童の危機管理もしっかりとしている。先日豪雨の時も、校外でも児童同士が助け合い、協力しながら対処していた。下校の姿もとてもきっちりしている。さらなる発展を祈っている。」とお言葉をいただいた。

続いて総会の議事に移り、柳栄治郎役員（2 回生）が議長とあり、活動報告を大野あや子副会長（11 回生）、活動計画を大石恵津子副会長（3 回生）が説明し、続いて米村希美役員（31 回生）より決算報告と予算案の承認を得るべく説明し、会員全員の拍手により承認を受けた。引き続き、新役員安達容子の役員就任も拍手で承認を受けた。

その後、岡野会長より「2026 年には桜友会再結成 20 周年となるので、是非盛大に桜友同窓会（総会・懇親会）を開催したい」との提案があり、来賓の江口祐輔元校長から桜友会再結成時のお話を伺った。「人見楠郎先生が亡くなられて、桜友会がなくなった。その後、20 年前に 1 回生の中田さんを中心に、再結成の話し合いをし、再結成に漕ぎ着けた。私立の同窓生の縦と横の繋がりはとても大切。そして、初等部時代に経験した思い出は、同窓会などで集まった時に、思い出を共有し大切なものとなる。」



最後に前田校長先生より、初等部の状況についてお話ししていただいた。「平原前会長のご逝去について、謹んでお悔やみ申し上げたい。奥様からお手紙をいただき、「平原会長は、初等部のことが大好きで、初等部の話になると、朗らかに話をしていた。」とあった。初等部も日々前進している。この夏、猛暑もあり、なかなか富士登山マラソンができない中、子供たちが、自分たちで色々と考え工夫していた。教職員増加に伴い、教職員室のリノベーションを行った。現在 64 人体制で、教育に当たっている。校舎の中も、廊下や天井などもリノベーションしている。センターホールの子ども園側に楠木があるが、少し傷んできたので、この夏剪定した。これからも大切にしていこうと思っている。現在児童 614 名。元気に過ごしている。6 年生の 4 名がロボットのプログラミングに挑戦し、国際大会に進んだ。1. 2 年生の探究コースでは、徹底的に探究し。自分たちで作り上げている。子供たちは、有能な学び手であり、教師が教えなくても自分たちで学んでいく。先週、中 1 の卒業生がミニ同窓会を開いた。「君たちは頑張れ。その先に先輩達がいる」と話した。卒業生、5960 名。来年 4 月には 6000 名を超える。引き続き、初等部をよろしくおねがいたい。」以上をもって総会は、午後 12 時に閉会し、15 分の休憩後、昼食を取りながら和やかに懇親会へと移った。

2025年第18 回桜友同窓会（懇親会）



12 時 15 分より「桜友会の歌斉唱の後、柴田元校長先生の乾杯のご発声で、buffetスタイルの食事をとりながら、各テーブル毎ににぎやかに懇親会がはじまり、会場前方のスクリーンには、先日 NHK ニュースにて取り上げられた「国の認可を受けて英語教育」というコーナーで英語だけで授業を行うグローバルコース」についての VTR と続いて、「名門校」としてとりあげられた。様々な経験を通して学習する昭和の教育方針を東明学林での宿泊行事の様子や学園内での植物研究の様子、そして運動会の応援団が頑張る様子で紹介する VTR が上映された。

1 時すぎからは、同じフロアの中会議室にて、母親の小藺江園香さんの解説で、50 回生小藺江奏波さんと 56 回生小藺江奏星さんの姉妹による空手演舞が披露された。お二人は師範の資格を取得され、子どもたちの指導にも当たっている。披露されたのは、沖縄空手の 3 つの型。姉妹がペアとなって、激しく、きびきびとした動きで、見守る来賓、恩師、先生方、会員の観衆から拍手喝采を浴びていた。これまでに経験したことの無い懇親会となった。



その後、大会議室に戻りデザートとコーヒー／紅茶をいただいた後、卒業 60 周年をお祝いして 7 回生の塩田恵子さんと宮脇英朗さんに、小泉元校長先生よりお祝いのお言葉をいただき、岡野桜友会会長より記念品が贈呈された。

* 2026 年には 8 回生が卒表 60 周年のお祝いそして 18 回生が卒業 50 周年のお祝いの対象となります。同級生の皆様にお声かけの上、是非ご参加ください。



今年度も懇親会の最後には、恒例のじゃんけんゲームが岡野会長対出席者全員で、3000 円の QUO カードをかけて 3 回行われた。



* 本第 18 回桜友同窓会（総会・懇親会）のご報告は、桜友会ホームページをご覧ください。

★第11 回昭和祭桜友会バザー開催報告（2025 年）

2025 年 11 月 8 日（土）・9 日（日）本年も昨年と同じお教室（現 2 年 1 組）の教室にて桜友会バザーを開催することができました。去る 9 月 23 日に開催されました桜友同窓会（総会・懇親会）及び HP にて参加会員の皆様に商品と寄付金、並びに準備・バザー当日のお手伝いをお願いしましたところ、たくさんのご



寄付、商品とお手伝いのお申し出をいただきました。本年も昨年同様、廊下の壁面を桜友会 PR のため役員の安達容子（14 回生）に壁画を制作していただき、8 日の本番を迎えました。この壁画の完成時には、先生方総出で壁に貼り付けていただき、大変ありがたく感謝の気持ちでいっぱいとなりました。

9 日には前田校長先生と渡邊副校長先生が会場にお越しくださいました。江口元校長先生にもお越し頂きました。一階南側玄関から入場される方々に「桜友会の部屋」とバザー会場へのご案内をいたしました。本年も 1 階には受付を設け、これまで通り一階の第一応接室には「桜友会の部屋」を設け、同窓生の皆様にくつろいでいただけるよう飲み物とお菓子を用意いたしました。



売上総額は二日間のバザー、ゲーム、そして寄合計が、692,050 円で、ゲーム景品、販売用商品、会場設営用品、飲み物・お菓子・昼食等の総諸経費合計の 297,495 円を差し引いた 394,555 円を初等部の周年祝金とすべく積立金とさせていただきます。会員の皆様のご協力の賜物と、心より御礼申し上げます。

桜友会バザーは、唯一卒業生と在校生の直接触れ合える場であり、やがて桜友会会員となる在校生にも「母校への感謝と末永い発展を願う」桜友会会員の先輩たちが、年代を越えて仲良く楽しく母校の行事に参加する喜びを感じていただける良い機会として継続してゆきたいと願っております。

今回の桜友会バザーの成功には、初等部の前田校長先生を初め、昭和祭担当の工藤先生、諸先生方、事務室の皆様、初等部父母会の皆様、準備やゲーム係、販売、受付、ご寄付・献品等にご協力して下さった桜友会会員の皆様のご尽力の賜物と心より感謝いたします。

（桜友会バザー実行委員長 大石恵津子）

* 2025 年度昭和祭桜友会バザーのご報告は、桜友会ホームページにも掲載されています。



★ 2025年度卒業式

2026 年 3 月 21 日には初等部卒業式が人見記念講堂にて行われ、岡野桜友会会長の代理として大石恵津子副会長が参加した。



桜友会として 68 回生のご卒業のお祝いと新桜友会会員への歓迎の意を表して、お手紙、ペン・シャープペンセット図書券（500 円分）を卒業生 105 名に進呈した。

★ 2026年度入学式



2026 年 4 月 9 日に初等部入学式が人見記念講堂にて行われ、桜友会を代表して岡野栄之会報が出席。桜友会から新一年生 95 名にご入学祝いとして歓迎のお手紙を差し上げた。

★学園創立106周年記念式典

2026 年 5 月 1 日 10 時 45 分より人見記念講堂にて創立 106 周年記念式が開催され、大野副会長が参加しました。桜友会から例年通りお祝いの胡蝶蘭を、お贈りした。校歌斉唱の後、人見園吉初代校長の「開講の詩」がご本人の肉声で流され、中高部の



生徒による讃歌「新しき日」斉唱の後、椿広計新理事長の式辞、坂東眞理子総長の祝辞があり、「学園の創立によせて」と題する学園の歴史が、スライドで上映され、その後、大学と高等部学生への奨学金授与が行われ、祝歌を斉唱して祝典終了。午後から学園本部3階大会議室にて、懇親会が和やかに開催された。

第19回桜友同窓会（総会・懇親会）のお知らせ

日時：2026年9月27日（日） 総会 11:00～12:00 懇親会 12:30～
会場：昭和女子大学学園本部館3階 大会議室
参加費：一般会員 4,000 円、大学生 1,000 円、中高生 無料
参加申込：同封のハガキに 85 円切手を貼り投函、又は、HP 上の申込欄に必要事項を記入の上、送信して下さい。
なお、卒業 60 周年と 50 周年に当る 8 回生と 18 回生の皆さんは、是非ご参加ください。（記念品を準備しています。）

昭和祭バザーへのご協力・ご参加お願い

日程：2026 年 11 月 14 日（土）・15 日（日） 会場：初等部内
*毎年在校生・ご家族の皆様、卒業生の皆様に好評いただいております桜友会バザーは、2012 年よりコロナ期を除いて、12 回を迎えることとなります。学校側との打合せ、父母会とも協力して皆様に楽しんでいただけるものにしたいと計画・準備しています。
*会員皆様の商品のご提供、ご寄付、そして開催 2 日前からの準備期間・当日のお手伝いをお願いいたします。

会費納入及び寄付のお願い

*同封の振込用紙にて、年会費を是非ご納入ください。なお、63 回生（2021 年 3 月卒業）～ 68 回生（2026 年 3 月卒業）は、卒業時にいただいておりますので、お振込みは不要です。
*銀行振込をご希望の方は、お名前の前に会員番号（会報宛名ラベル右下の 30 から始まる 9 桁）をご記入の上、次の銀行口座にお振込みください。
みずほ銀行 世田谷支店（普通）1123730 桜友会

2025年度(令和7年度)収支決算報告・2026年度(令和8年度)収支予算案

科目	予算	決算	差し引き	R8年度予算案		科目	予算	決算	差し引き	R8年度予算案	
収入の部					収入の部	摘要					
入会金	1,300,000	1,365,000	65,000	1,300,000		会議費	10,000	2,640	7,360		
年会費ゆうちょ銀行	500,000	486,578	61,856	500,000		予備費	200,000	618,408	△418408	130,000	*グッズ、PC 費用
年会費みずほ銀行		49,000	49,000			会務運営費				160,000	通信・事務・会議費
総会・懇親会参加費	130,000	205,000	75,000	130,000		ゆうちょ払込	11,000				WEB 切替済
バザー売上・寄付等	200,000	509,050	228,802	200,000	内、寄付 175,300	計 (B)	2,257,600	2,710,805		2,374,840	
銀行利息 / 利子	693	12,977	12,284	1,000		当期収支差額(A-B=C)		△44208			
その他入金(お釣り入金など)		38,992	38,992	243,840	会議費戻し	前年度繰越金 (D)		11,634,672			
計(A)	2,130,693	2,666,597		2,374,840		来年度繰越金 (C + D)		11,590,464			
支出の部											
会報(作成・発送)	1,000,000	984,060	15,940	1,000,000	*印刷代値上がり	前年度繰越金					
総会・懇親会	500,000	434,351	65,649	500,000		現金預金有高					
学年幹事会	110,000	69,503	40,497	110,000			11,634,672	ゆうちょ銀行定期			
ホームページ Web サイト	171,600	189,410	△17810	174,840	★1. 九月分ダブリ			ゆうちょ銀行通常預金	7,263,839		
事業費(昭和祭等)	200,000	328,961	△128961	300,000	★ご寄付 175,300 あり			ゆうちょ銀行振替口座	1,818,583		
通信費	40,000	48,907	△8,907					みずほ銀行普通預金	2,508,042		
事務費	15,000	34,565	△19,565			合計	11,634,672	合計		11,590,464	

合計金額の内、500 万円は記念事業積立金です
★1. 2026 年 4 月分に振り替え

【桜友会役員】

会長：岡野 栄之（13 回生）
副会長：大石 恵津子（3 回生）、大野 あや子（11 回生）
役員：原 一恵（1 回生）、柳 栄治郎（2 回生）、
青谷 宏美（13 回生）、安達 容子（14 回生）
米村 希美（31 回生）、澤渡 沙織（31 回生）
監事：山口 俊行（20 回生）、関口 明子（18 回生）

*桜友会へのお問合せ、クラス会・学年同窓会開催のご連絡は、
e-mail: ohyu@swu.ac.jp まで。
*桜友会の活動の様子、住所変更、質問などは、桜友会ホームページの
<http://showa-ohyukai.jp> をご活用ください。
*また、その他桜友会へのご連絡は、e-mail : ohyu@swu.ac.jp まで
遠慮なくご連絡ください。